

令和 5 年度事業報告

社会福祉法人 上市町社会福祉協議会

少子高齢化の進行や総人口が減少する中で、2025年には団塊の世代が75歳以上となり、ひとり暮らしの高齢者が今後ますます増えていくことが見込まれています。さらに、個人のライフスタイルや価値観の多様化、自然災害のリスク等の高まり等、地域福祉を取り巻く環境も大きく変化してきている中で、8050問題、児童・障害者・高齢者等への虐待、社会的孤立等、地域住民が抱える福祉課題は複雑化・複合化し、制度の狭間への対応も求められています。

こうした課題の解決には、住民同士が互いを気にかけて、支え合う地域づくりと包括的な相談支援体制の充実が不可欠であり、本会では、町が策定した地域福祉計画と同じ基本理念と目標を定めた「第4次上市町地域福祉活動計画」に基づき「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向けた取組みを実施いたしました。

基本理念

「つながる にぎわう ささえあう 安心して暮らせるまち 上市」

上市町が策定した地域福祉計画と同じ基本理念と基本目標を定め、2つの計画の連携による効果的な地域福祉活動の推進に努めました。

重点事業

基本目標1 とともにささえあう「ひとづくり」

1-1 地域への理解・関心を高め、福祉に関心を持つ人を増やします

①人に寄り添いささえあう心の醸成

(1) 福祉講演会の開催

令和6年1月24日 上市町保健福祉総合センター 研修室

演 題 「上市町における空き家の現状と対策について」

講 師 上市町建設課 主幹 金盛敬司 氏

参加者 109人

②福祉教育の醸成

(1) 福祉教育推進委員会の開催

9月8日学校関係者、PTA、主任児童委員、福祉施設利用者等・23人
・地域で暮らす障害者と実際にパラスポーツを通じてふれあい交流を実施。

③住民参加の福祉活動の推進

(1) 世代間交流事業の実施

地域でのふれあいいきいきサロン、世代間交流会等を開催しました。

(2) ふれあいいきいきサロン事業（共同募金助成金事業）の開催（表1参照）

実施地区 上市、音杉、弓庄、宮川、相ノ木、柿沢、南加積、白萩西部、白萩南部、大岩、
白萩東部

実施内容 介護予防教室、健康教室、異世代交流、料理教室、ウォーキング、レクリエーション、
講話等

令和5年度 64か所、429回、延べ7,604人参加

令和4年度 53か所、258回、延べ4,930人参加

令和5年度ふれあいいきサロン開催状況

(表1)

地区名	参加人数		回数	ヶ所数	令和5年度 実施地区（各町内公民館等）
	R5年度	R4年度			
上市	810	641	88	11	東町、新町、熊野町、森元町、旭町、幸町、西町、天神町2区、天神町3区、カミール、地域コミュニティ
音杉	3,362	2,288	112	12	音杉、北島、上法音寺、法音寺、横法音寺、大坪、稗田、正印、横法音寺定住促進、稗田定住促進、湯上野、三日市
弓庄	351	293	26	4	横越、神田、和合、弓庄
宮川	1,307	558	100	14	若杉、若杉新、江又、中小泉、荒田、森尻、石仏、大永田、竹鼻、東江上、弥市、中江上、江上、劔町
相ノ木	187	224	8	7	相ノ木会館、上経田、放士ヶ瀬、放士ヶ瀬新、久金、相ノ木新町、ひまわり台
柿沢	136	51	11	7	柿沢1区、柿沢2区、柿沢3区、柿沢4区、女川、新屋、館
南加積	321	324	9	2	南加積会館、山加積
白萩西部	996	403	67	4	白萩西部公民館、極楽寺、湯崎野、白萩西部小学校
白萩南部	58	66	2	1	白萩南部公民館
大岩	72	78	5	1	大岩コミュニティセンター
白萩東部	4	4	1	1	高齢者宅訪問
合計	7,604	4,930	429	64	

1-2 福祉を学ぶ人を支援します

①地域福祉を担う人材の育成

- (1) 地域住民の福祉教育の推進
- (2) 障害者との交流体験の推進
- (3) パラスポーツを通じた地域交流の推進

福祉パラスポーツフェスタ 2月23日 丸山総合体育館 小アリーナ 参加者 96人

②学校や地域における福祉教育・ボランティア活動等への支援

- (1) ボランティア活動オリジナル事業推進校の指定

町内の全小中高校をボランティア活動オリジナル事業推進校に指定し、学校ごとに特色ある活動に取り組みました。

- (2) ティーンボランティアサポーターの委嘱（上市高校生・84人）

ティーンボランティアサポーター委嘱、富山県デジタルデバイド対策事業スマホサポーター養成研修受講（26人）、上市町ボランティア連絡協議会スマホ教室、パラスポーツフェスタに協力しました。

- (3) 福祉に関する感想文の募集

応募 小学生 8点 高校生 2点

作文審査会 12月1日（審査員：学校関係者、福祉施設関係者、福祉関係者等）

授賞 最優秀賞1点、優秀賞1点、奨励賞3点

- (4) 福祉施設との連携による出張福祉ふれあい交流の実施

出張福祉ふれあいプログラム（全4回）

参加者：上市中央小学校4年生1回・6年生1回、白萩西部小学校4.5年生2回

講 師：NPO法人ワークハウス 利用者

延べ参加者：166 人

・町内小学校を対象に、地域の障害者と直接ふれあい、ネガティブな印象からの学びではなく、それぞれの強みを感じる事から、福祉について考える機会をつくり、心の醸成に繋がりました。

(5) 上市高等学校生徒を対象にしたスマホサポーター養成講座の受講

富山県デジタルデバインド対策事業スマホサポーター養成講座受講（上市高校生 26 人）

1-3 ボランティア活動に参加する人を育てます

①ボランティア意識の啓発と情報提供ボランティアセンターの活動強化

(1) 広報誌やホームページ等で情報発信

②ボランティア体験事業の充実

(1) NPOへの支援と連携

③ボランティア登録の促進

(1) ボランティアセンター運営委員会の開催・連絡調整を検討

(2) ボランティア活動相談 757 件（令和 4 年度 240 件）

(3) ボランティアセンターへの登録促進 団体登録 39 団体 888 人(令和 4 年度 40 団体 1,798 人)

(4) ボランティア養成事業の促進

・卓球バレー指導者・審判員養成講習会

3 月 9 日 上市町保健福祉総合センター 2 階 研修室

講義：「卓球バレーのあゆみ」等

実技：「ゲームのやり方及び競技規則の説明」等

講師：富山県卓球バレー協会 参加者：20 人

○レクリエーション用具の貸出

卓球バレー 30 件、ボッチャ 5 件、輪投げ 1 件、ペタンク 1 件、スカイクロス 1 件

(5) ボランティア連絡協議会活動との連携

ボランティア連絡協議会理事会 5 回開催

6 月 21 日 ボランティア連絡協議会自主研修会①

「パラスポーツ体験」

場所：上市町保健福祉総合センター コミュニティプラザ

参加者：22 人

8 月 3 日、4 日 ボランティア連絡協議会自主研修会②

「上市高等学校スマホサポーターによるスマホ教室」

講師：上市高等学校スマホサポーター（6 人）

参加者：19 人

11 月 17 日 ボランティア連絡協議会自主研修会③

「上市探訪」

講師：上市町観光ボランティアガイド 剣きらめきの会

参加者：16 人

基本目標2 安心して暮らせる「地域づくり」

2-1 だれでも利用できる相談支援体制を強化します

①総合相談体制の充実

(1) 総合相談体制構築

(表2)

相談の種類	相談員	開設日	相談件数		備考
			R5年度	R4年度	
一般相談	社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員	平日8:30~17:15	256件	442件	福祉サービス利用、生活、介護等
心配ごと相談	民生児童委員・中部厚生センター相談員	毎月第3水曜日 13:00~15:00	4件	7件	生活問題、経済的・心理的問題等
法律相談 (予約制)	弁護士	第2火曜日 9:00~11:00	44件	44件	土地・相続・扶養金 銭貸借・賠償問題等
生活福祉資金 貸付相談	社会福祉士	平日8:30~17:15	32件	16件	低所得、障害者、高齢者世帯等への貸付
結婚相談	結婚相談員 (相談員5人)	第2、第4火曜日 13:00~16:00	234件 成立7組	259件 成立5組	結 婚
生活就労相談	東部生活自立支援センター相談員	毎月第2または 第3火曜日 10:00~11:30	相談者 10人	相談者 23人	健康、就労・定着支援、対人、家族関係、家計改善、債務、コ ロナ特例貸付等

(2) 居宅介護支援事業の実施

ア 介護保険事業（居宅介護支援事業、介護予防・日常生活支援総合事業）

・居宅介護支援事業の実施（表3参照）

ご本人、ご家族の思いを尊重し住み慣れた地域で自立した生活が出来るよう、介護支援専門員（専任3人）がケアプランを作成しました。

イ 介護相談

居宅介護支援計画作成者数及び介護給付費(ケアプラン作成)

(表3)

		居宅介護支援		介護予防・日常生活支援総合事業		合計 (円)
		利用者数(人)	介護給付費(円)	利用者数(人)	受託料(円)	
R5年度	年間合計	1,181	13,738,220	96	461,100	14,199,320
	月平均	98.4	1,144,851	8	38,425	
R4年度	年間合計	1,094	13,123,520	70	327,600	13,451,120
	月平均	91.1	1,093,626	5.8	27,300	
増減		87	614,700	26	133,500	748,200

(3) 相談事業実施機関との連携

(4) 子育て相談との連携

(5) 地域医療連携室、家庭医療センターとの連携

(6) 行政・人権相談、消費・生活相談との連携

②様々な形態による相談の推進

(1) アウトリーチ強化

ア 多職種による世帯丸ごと支援の実施

イ 福祉以外の分野も含めた多職種によるケース検討会の開催

(2) 柔軟な相談体制整備

(3) IT利用の推進

2-2 だれもが参加でき、安心して暮らせる地域づくりを進めます

①ニーズに応じた社会参加への支援

(1) 東部生活自立支援センターと連携し生活就労相談による就労支援の実施

(2) 高齢者のデジタルデバイドの解消

・ 上市高校スマホサポーターによるスマホ教室の実施（再掲）

②誰もが参加しやすい地域福祉イベントの実施

(1) 福祉パラスポーツフェスタ 2月23日 丸山総合体育館 小アリーナ

パラスポーツを通じて施設利用者、職員、地区社協、ボランティア、上市高等学校ティーンボランティア等が一堂に会して交流を行いました。（再掲）

参加者：町内施設利用者、職員、地区社協、ボランティア、上市高等学校ティーンボランティアサポーター 計96人

指導員：富山県障がい者スポーツ指導者協議会

(2) パラスポーツ指導者・審判員養成講座（共同募金助成金事業）

・ 卓球バレー指導者・審判員養成講習会（再掲）

3月9日 上市町保健福祉総合センター

2-3 地域ささえあう体制や仕組みをつくります

①地域社会を支えるネットワークづくりの推進

地域ケア会議と連携

町認知症高齢者等見守りネットワーク会議と連携

「上市町高齢者虐待防止ネットワーク事業」と連携

滑川・中新川障害者自立支援協議会との連携

地域精神保健福祉推進協議会との連携

地域生活福祉・就労支援協議会との連携

②住民参加によるケアネット活動やサロン活動等の地域福祉活動への支援

(1) ケアネット事業の推進（県社協助成事業）

地域総合福祉推進事業（ふれあいコミュニティ・ケアネット 21）

上市、音杉、弓庄、宮川、相ノ木、柿沢、南加積（7地区）

(2) 地域福祉活動推進ネットワーク促進事業

白萩西部、白萩南部、大岩、白萩東部（4地区）

要支援者見守り・サロン活動

(3) 福祉推進員設置

108人委嘱

研修会 1月24日・福祉講演会（上市町における空き家の現状と対策について）を受講・53人

令和 5 年度地区別ケアネットチーム活動の内容

単位：回（表 4）

	見守り	ゴミ出し	買い物 支援	庭仕事	除雪	外出 支援	利用者 宅内	利用者 宅外	合計
上 市	7,261	119	118	8	19	56	37	52	7,670
音 杉	3,425	187	20	0	2	13	22	3	3,672
弓 庄	991	3	16	14	12	2	1	5	1,044
宮 川	523	26	49	9	12	44	39	420	1,122
相ノ木	1,227	103	0	6	8	0	11	1	1,356
柿 沢	384	2	75	2	0	42	0	49	554
南加積	2,161	72	3	4	11	206	5	6	2,468
合 計	15,972	512	281	43	64	363	115	536	17,886

	見守り	ゴミ出し	買い物 支援	庭仕事	除雪	外出 支援	利用者 宅内	利用者 宅外	合計
R4 年度	18,363	761	332	72	137	309	342	159	20,475

ケアネット対象者の状況（3 月 31 日現在）

単位：人（表 5）

	高齢者	身体障害者	知的障害者	精神障害者	母子・父子世帯	その他	合計
5 年度	339	23	4	1	0	9	376
4 年度	389	21	4	1	0	4	419

ケアネット地域支援体制の状況 令和 5 年度 チーム数 345 チーム参加実人数 273 人
令和 4 年度 チーム数 419 チーム参加実人数 334 人

③地域における問題解決の仕組みの実現

(1) 地区社協連絡会議の開催

（日程 ・ 主な協議題 ・ 出席人数）

- 4 月 17 日 ケアネット活動台帳の更新について
町社会福祉大会について・25 人
- 6 月 5 日 令和 4 年度地区社協連絡会議関係活動状況について
熱中症予防について・33 人
- 8 月 21 日 地区別地域福祉懇談会の日程調整について
大雨被害に係るアンケート調査について・31 人
- 10 月 23 日 第 4 次地域福祉活動計画の策定について
いのちのバトンの更新について・35 人
- 12 月 18 日 除雪について
地区社協助成金及び来年度からの補助金について・35 人
- 2 月 19 日 令和 6 年能登半島地震について
令和 5 年度事業報告書及び令和 6 年度事業計画書の提出について・39 人

(2) 地区社協会長事務局長会議

- 3 月 21 日 地域総合福祉推進事業、地域福祉活動推進ネットワーク促進事業の実施について
令和 6 年度事業計画の申請について・17 人

(3) 地区社協視察研修会

- ・ 10 月 25 日 「二口地区社協・宮川地区社協視察研修会」
参加者：二口地区社協 12 人 宮川地区社協 13 人

(4) 福祉課題の地区別把握と解決への取組み

(5) 町社会福祉協議会法人連絡会と連携した地域課題解決の取組み

第三者委員会

福祉サービス苦情相談解決窓口の設置及び苦情の受付、対応について助言（苦情 7 件）

1 月 26 日 第三者委員会の開催・第三者委員 3 人 事務局等 10 人

(6) 命のバトン事業の実施（地域歳末たすけあい募金助成事業）

各地区社協を中心に、命のバトン及びバトン内情報シートを更新・設置しました。
（194 セット追加配布）

④民生委員・児童委員への研修、情報提供の推進

(1) 地域住民の身近な相談役である民生委員・児童委員の活動を支援

・10月25日 「白山市鶴来地区民生委員児童委員協議会との交換民児協」

上市町と白山市鶴来地区の民生委員児童委員、主任児童委員によるグループワーク

参加者：上市町 21人 白山市鶴来地区 10人

・1月29日 「中新川交流研修会」

参加者：上市町 11人 立山町 11人 舟橋村 6人

⑤地域におけるニーズの把握及び見守り活動の推進

(1) 地域の福祉ニーズの把握や必要な方への見守りから生活課題の発見に努め、適切なサービスに結び付けています。

基本目標3 安全・安心な「福祉の環境づくり」

3-1 災害時における地域力を強化します

①災害時要配慮者の支援体制づくり

(1) 避難行動要支援者登録等台帳整備

災害時の避難支援を希望する方に登録を呼びかけ、名簿として取りまとめたものを加除しました。

②被災者支援と災害ボランティア活動の体制整備

(1) 災害救援ボランティア研修会の開催

3月11日 上市町保健福祉総合センター 2階 研修室

講義：「来るべき大地震に備えて」

講師：富山県総合警備保障株式会社（ALSOK）営業本部長 取締役 上口智之 氏

参加者：民生委員児童委員、地区社協、ボランティア、ボランティアサポーター、
施設職員等 65人

3-2 地域で安心して暮らせる環境をつくります

①何らかの支援が求められる高齢者や障害者の把握と支援体制の構築

(1) 訪問介護事業の実施

ア 介護保険事業（訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業）

イ 障害者自立支援居宅介護事業

(2) 生活支援事業の実施

ア 介護保険によらない通院介助の支援サービス事業

イ 介護保険によらない生活支援のサービス事業

○介護保険事業の実施（表6）

訪問介護事業の実施：要介護1～5の利用者宅を訪問し、身体介護や生活援助を提供しました。

介護予防・日常生活支援総合事業の実施：要支援1・2事業対象者の利用者宅を訪問し、利用者と一緒に家事を行い、自立をした生活ができるよう支援しました。

ホームヘルパー9人（常勤4人非常勤5人）により訪問介護活動を実施。資質向上に努めるとともに、法人本体事業の特性を活かし、介護サービスを通して地域とのつながりに努め、各関係機関と連携を密にしました。

○障害福祉サービス事業の実施

障害者への居宅介護サービスを提供。職員の資質向上に努め、良質で安定した居宅介護を行いました。

○生活支援事業の実施

公的サービスでは対応することのできない多様なニーズに対応し、ホームヘルパーを派遣しました。

訪問介護の年間利用実績（延べ人数）

（表 6）

	居宅介護		介護予防・日常生活支援 総合事業		障害福祉サービス		生活支援事業		合計額（円）
	件数 （人）	金額（円）	件数 （人）	金額（円）	件数 （人）	金額（円）	件数 （人）	金額 （円）	
令和 5 年度	504	28,265,224	287	5,577,865	97	2,782,820	35	86,820	36,712,729
令和 4 年度	533	29,742,470	307	6,456,291	64	1,714,473	64	86,210	37,999,444
増減	△29	△1,477,246	△20	△878,426	33	1,068,347	△29	610	△1,286,715

（3）生きがいデイサービス事業の実施

ア 介護予防と生きがいを目指したおたっしや家指定管理事業の実施（月～金曜日）

イ 介護予防地域支えあいミニデイサービス事業の実施（毎週木曜日）

（地域歳末たすけあい募金助成金事業）

（表 7）

実施事業名	実施事業内容	利用者数等
③生きがいデイサービス室管理事業		
おたっしや家 （町指定管理事業）	毎週月～金曜日 5 日実施 健康チェック、介護予防、レクリエーション、小・中・高校生との交流等	65 歳以上の高齢者 延べ 3,724 人
ミニデイサービス事業 （町委託事業）	毎週木曜日 健康チェック、介護予防、入浴等	65 歳以上の高齢者 延べ 752 人
④配食サービス事業 （町委託事業）	月 2 回、民生委員児童委員、ボランティア、食改等の協力により、配食・見守り等	ひとり暮らし高齢者等 延べ 40 人

利用者の内訳

単位：人（表 8）

年度		生きがいデイサービス室管理事業 利用料 R4 年度 740 円 R5 年度 780 円（5 月～770 円、 9 月～780 円）				ミニデイサービス事業 利用料 R4 年度 835 円（7 月～855 円） R5 年度 900 円			
		開所日数	男	女	計	開所日数	男	女	計
令和 5 年度	合計	231	470	3,254	3,724	48	105	647	752
	1 日平均		2	14	15.5		2.1	13.4	15.6
令和 4 年度	合計	231	256	2,475	2,731	42	73	663	736
	1 日平均		1.1	10.7	11.8		1.7	15.7	17.5

②孤立防止と仲間づくりの推進

（1）地区サロン活動による場づくりの推進

③虐待の早期発見と支援体制構築の連携支援

3-3 安心してサービスを利用できる仕組みをつくります

①サービスを必要とする人への情報提供

②町社会福祉協議会の広報・啓発活動の推進

(1) 社会福祉大会や広報誌の発行・ホームページの充実による社協活動周知の徹底

ア 社会福祉大会の開催

○新町制 70 周年記念事業 上市町社会福祉大会第 50 回記念大会の開催

7 月 19 日 大会実行委員会・20 人

9 月 27 日 表彰、受表彰者 15 人、金婚のお祝い 15 組、大会宣言、基調講演 参加総数 538 人

上市町社協会長表彰 (敬称略)

民生委員児童委員の部

黒田眞由美、寺井貢、森井淳子

社会福祉事業関係者の部

石黒三千治、碓井玲子、松井英勝、廣田章、廣田弘義

社会福祉事業協助者の部

浅野外枝、岡部陽子、関野静枝、種田知子、藤縄佑樹、山村美智子

篤志寄付者の部

奥井健一

上市町善意銀行理事長感謝状 (敬称略)

篤志寄付者の部

奥井健一、柴田昭

大会宣言 年齢や障害の有無に関わらず、だれもが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向け、さらにこの 50 年を見据え努力することを誓う。

基調講演 演題 「こころをつなぐ」

講師 高志の国文学館 館長 室井滋 氏

イ 広報誌の定期発行 (年 6 回) 全戸配布 (共同募金助成事業)

ウ 福祉・社協事業情報のホームページへの掲載

3-4 障害者や生活困窮者等への支援を充実します

①障害者への支援

(1) 障害者の生きがいづくり事業 (共同募金助成金事業) NPO 法人ワークハウス 創

②生活困窮者への支援

(1) 生活支援体制づくり

○生活福祉資金の貸付 富山県社協より借受人口座へ直接送金 (町社協：受付業務担当)

ア 本則生活福祉資金貸付状況

・新規貸付 2 件 貸付中件数 5 件 未償還金 1,066,287 円

イ コロナ特例貸付償還滞納者フォローアップ支援

・貸付実績 47,705,000 円 182 件

・償還済額 22,377,980 円 償還免除含む (46.90%)

・償還免除 17,880,000 円 65 件 (35.71%)

・償還猶予 6 件

・未償還金 25,327,020 円 115 件 (内滞納額 4,809,820 円 69 件)

○生活困窮者自立支援事業の実施

生活就労相談、支援調整会議 各月 1 回 (富山県東部生活自立支援センターとの連携)

令和 5 年度新規相談受付者 10 人

③生活困窮世帯の子どもへの支援

(1) フードドライブによる生活支援および情報収集

～「もったいない」を「ありがとう」へ～をテーマに各家庭で眠っている食料品等をご寄付いただき、支援を必要とする人や団体に提供しました。

令和 5 年度寄付件数 21 件 (米、お菓子、乾麺等)

令和 5 年度提供件数 93 件 (生活困窮世帯、生活就労相談利用者、ひとり親世帯、要支援世帯等)

- ・令和5年4月13日 常設フードドライブボックスの設置（上市ショッピングタウンパル）
令和5年度受領数 食品 1154点 日用品 712点

④生活困窮者等制度の狭間への対応

3-5 高齢者や障害者、子どもの権利を守る支援を充実します

① 日常生活自立支援事業の推進

認知症高齢者・知的障害者・精神障害者等の判断能力が不十分な方が、権利を侵害されことなく、安心して生活を送れるよう、福祉サービスの利用援助等を実施しました。

- ・相談支援件数 1,022件
- ・福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス 契約件数13件（令和5年度事業利用者数）
利用者内訳 （認知症高齢者等4人、知的障害者2人、精神障害者等6人、その他1人）
（生活保護受給者3人、その他10人）
- ・書類等預かりサービス 契約件数6件
- ・生活支援員の配置 11人

② 成年後見制度の支援

③ ヤングケアラーへの理解の促進と支援

(1) ヤングケアラー理解促進のための研修会

2月7日 上市町保健福祉総合センター 2階 研修室

講義：「ヤングケアラーへの理解と支援 ～私たちができること～」

講師：富山国際大学 子ども育成学部教授 相山馨氏

参加者：民生委員児童委員、主任児童委員 39人

④ 子ども食堂や学習支援

- (1) 子ども食堂の運営協力、支援が必要な方の情報共有
- (2) 放課後児童対策事業（こどもの城、放課後児童クラブ、学校との連携支援）
- (3) 子育てサロンの開設支援
 - ・おもちゃの図書館事業（本館—上市児童館・分館—相ノ木こどもふれあい館内）
- (4) ひとり親家庭への相談支援
 - ・フードドライブの提供により情報収集

○上市町社会福祉協議会 適正な業務執行体制の確立

・役員会等の開催状況

監査 6月1日

理事会 4月3日みなし決議、4月7日みなし決議、6月8日10人、6月23日10人、
7月12日みなし決議、12月7日10人、3月18日9人

定時評議員会 6月23日10人

評議員会 4月4日みなし決議、12月19日11人、3月27日12人

評議員選任解任委員会 7月21日みなし決議

・職員資格取得の状況

社会福祉士 3人(1人) 精神保健福祉士(1人)、介護福祉士 8人(5人)、

主任介護支援専門員 2人、

介護支援専門員 1人(2人)、看護師 1人、ホームヘルパー2級 3人(1人)、保育士 1人(3人)

・職員リーダーミーティングを12回開催し、事業運営について協議

・職員研修委員会を12回開催し職員研修実施内容を協議

・職員研修会を10回開催し職員の資質の向上に努めた

【事例検討会】

開催日 第1回8月31日、第2回2月26日

ファシリテーター・助言者 高岡市社会福祉協議会 事務局次長 古野智也 氏

参加者 社会福祉士、看護師、介護支援専門員、精神保健福祉士、介護福祉士、行政職員など

【伝達研修】 第1回9月13日 第2回11月16日